

津軽三味線の名匠・故高橋竹山の最後の内弟子。
豪快な音締めと軽妙洒脱な舞台運びで
オリジナルスタイルを創造する。

津軽三味線 独奏の神髄!

高橋竹童演奏会

令和3年

11/23(火・祝)

14:30 開演(開場は30分前)

柳川市民文化会館 水都やながわ
白秋ホール

【料金】 全席指定 一般 4,000円 学生席 2,000円

- ※購入時に学生証の提示をお願いします。
- ※学生席は高校生以下が対象で一階席の後方となり数に限りがあります。
- ※未就学児入場不可
- ※託児あり。託児は、11月14日(日)までに申し込み。

【チケット販売】 9月4日(土) 10時から 販売開始
柳川市民文化会館、プレイガイドeプラス(店舗)ファミリーマート



ゲスト
佃 康史(尺八)

主催 柳川市民文化会館自主事業実行委員会
後援 柳川市・柳川市教育委員会・柳川市文化協会

制作 伝統芸能(株)ナカツボ・アーツ

< 問い合わせ > 柳川市民文化会館(柳川市上宮永町 43-1) TEL 0944-73-7777

高橋竹童 Takahashi Chikudo プロフィール

1970年新潟生まれ。父親の影響で9歳より津軽三味線を始める。

高橋竹栄のもとで早くからその素質を開花させ、19歳で津軽三味線の大家、初代高橋竹山に師事、最後の内弟子となる。その音楽世界は津軽三味線にとどまらず、20歳で胡弓を長谷川清二氏（富山県八尾町）に師事、翌年より胡弓弾きとして「風の盆」に参加する。

また、琉球三線フェスティバルへの出演を機に沖縄音楽に触れ、三線を照屋勝武氏（沖縄県石川市）に師事。24歳よりソロ活動を開始。

1998年ファーストアルバム【故郷】（ふるさと）を発表。

2000年、名古屋「御園座」に於いて浜木綿子「ねぶたの女」に出演。

2001年、日本コロムビアより【風紋】をリリース。

2004年、CDフォトアルバム【月潟】（つきがた）をリリース。

国際交流基金の派遣により、2004年、ウズベキスタン共和国、カザフスタン共和国の公演に、翌2005年、ヨルダン、レバノン、ボスニアの公演に出演。

2006年、打楽器の和田啓と箏の丸田美紀と共に「Trinity」（トリニティー）を結成。

2009年6月CDアルバム【Trinity】をリリース。

2009年10月、六代目中村勘九郎、二代目中村七之助、和太鼓の林英哲と共に錦秋特別公演「芯」全国ツアーに参加。

2011～2013年、同じく錦秋特別公演「芯」全国ツアーに参加。

2011年11月「Trinity」として、国際交流基金の派遣によりフィリピン、ベトナムでの海外公演に出演。

2012年10月国際交流基金の派遣により、チュニジア、エジプト、イランでの海外公演に出演。

2015年12月ロシア公演に出演。日露クラシック演奏家と共演する。（MIN-ON Global Music Network）

2016年10月CDアルバム【絹耀】（きぬあかり）をリリース。

2017年BS JAPAN「未来EYES」TV出演。

2018年日本テレビ「芸能人格付けチェック MUSIC ～秋の3時間スペシャル～」出演。

2018年初代高橋竹山ドキュメンタリー映画「津軽のカマリ」出演。

師竹山譲りの豊かな音楽性を継承すると共に、胡弓や三線も取り入れた奥行きある演奏の深い叙情性には定評があり、豪快な音締めと軽妙洒脱な舞台運びでオリジナルなスタイルを創出している。

大衆演劇や落語等の芸能文化への造詣（ぞうけい）も深く、そのアーティストとしての活動域は、ジャンルを超えて一層の広がりを見せており、更なる注目と期待を集めている。

佃 康史 Tsukuda Koushi ※尺八・篠笛

幼少の頃より、尺八奏者であり父でもある、佃一生に師事。三味線や和太鼓、その他様々なジャンルのミュージシャンとセッションをしながら活動の幅を広げ、尺八と篠笛の可能性を追求している。

海外公演にも力を入れ、15カ国、25都市以上を訪問。NHKのテレビやラジオの民謡番組にも定期的に出演。2013年、ドイツで行われた「tff rudolstadt 2013」にて、世界中の笛奏者が集まるコンサート「MAGIC FLUTES」に、尺八奏者として参加。